



11月17日は世界早産児デーです。世界中で10人に1人のお子さんが早産(妊娠37週未満)で誕生しています。 聖隷浜松病院では 1,500g 未満で出生したお子さんの健やかな成長と小学校入学をお祝いする会を 1984 年より設けています。 2020年からは世界早産児デーに合わせ、写真展やお子さんの作品を展示し、立派に成長したあかしを一緒に喜び、 今、NICU・GCU でサポートを必要とするあかちゃんとご家族へのエールを送っています。

2023年は「絵で成長を感じる」をテーマに、みなさんから絵画・イラストを募集し、世界早産児デーの活動を広めていきます。 ぜひ自由に絵を描いてみませんか。一緒にお子さんの成長を感じたいと思います。



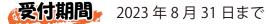
早産児(妊娠37週未満)で出生し、

聖隷浜松病院 NICU・GCU を退院したお子さん (現在の年齢は問いません)



テーマ、使用画材 自由

四つ切サイズ画用紙 (393 mm ×545 mm) で制作してください





_詳しくはホームページをご覧ください

ご応募いただいた作品は、当院B棟2階展示ギャラリー「ミテコ」などで展示し、 ホームページや病院の各種印刷物などに利用させていただきます。